

みんなで創りあげた定時制学校祭（潮定祭）

定時制の学校祭（潮定祭）が、会場の記念館において二日間にわたって開催されました。今年のテーマは「Simple is best」と決定。企画の内容は（１）オープニング・エンディング（２）全体企画Ⅰとして壁画作成（３）全体企画Ⅱとして記念品タオルの制作（４）学年企画（５）カラオケ（６）有志企画にしました。

人数が少ないので、生徒会役員と各クラス実行委員が中心になり、役割分担を行い、夏休み終了後から企画計画・準備を行ってきました。壁画の作成は、学年に割り当てられたピースにそれぞれが色を塗り、貼り合わせて見事な壁画の完成。ステージ正面に飾られました。学年企画はよさこいソーラン、ゲーム、クイズ、演劇と、各学年ごとにアイデアを出し合い、それぞれの特色ある企画に挑戦。

当日は一般公開は行わないものの、卒業生や家族が見守る中、１年生「元気ハツラツにやんにゃんソーラン」でスタート。リズムに乗った躍動感あふれる踊りが披露され、二日目は４年生による「劇団四年」の演劇が行われ、台詞や一つ一つの動きに練習してきた自信が見られ、生徒は決められた時間の中で、思い思いのパフォーマンスを繰り広げました。終了後、「最後の潮定祭なので燃えました」と４年生。「初めての潮定祭でしたが、みんなで力を合わせて行うことができました」と１年生が語ってくれました。

少ない人数と時間の中で、アイデアを出し合い、それに一人一人が役割を果たそうと必死で取り組み、そしてみんなで創りあげた潮定祭は、大きな思い出を刻んでくれました。

